



第3回子どもと青少年の性搾取に反対する世界会議報告

2008年11月25日～28日 於：リオデジャネイロ

ストップ！子ども買春・子どもポルノ -美辞麗句はいらない、行動を！-

ECPAT/STOP子ども買春の会 斎藤恵子



「もう美辞麗句はいりません。行動することこそ、美しいのです。170カ国延べ3500人の参加者、300名以上の青少年が集まった会議最終日の朝、「国際協力のための戦略」というテーマのパネラーの一人、UNICEFのチエンティ研究所所長のマルタ・サントス・バイスさんの言葉がリオ・セントロ会議場に響きました。バイスさんは人権法のエキスパートとして子どもの権利条約と付随する2つの議定書の草案作りをはじめ数々の国際人権基準策定に関わってきた方です。

進歩と課題

「関連する国際法や国内法が発展し、性搾取の被害の防止、被害を受けた子どもへの保護と回復支援、社会への子どもへの再統合、政府・NGOなどのパートナーシップも進展してきました。そのことを皆さんと共に祝福したいと思えます。しかし、私たちの努力にもかかわらず、世界に広がる子どもへの性搾取をやめさせることができません。情報技術は私たちの生活を革命的に変えました。けれど、悲しいことにテクノロジは子どもを性的に搾取する間違った手段としても用いられています。技術や交通手段の発展によって、子どもたちは世界中の性搾取者の標的にされています。」

「インドでは子どもを守るための政策が希薄なまま観光が発展、国による観光振興がすすまれている。外国人加害者は時に「英語の先生」「ソーシャルワーカー」と偽って子どもたちに近づいてくる。インターネットや交通手段の発展は子どもポルノ撮影者にポルノを流通・販売する機会を与え、流通ネットワークの発展と拡大を促進している。これらの技術発展は子どもポルノの売り手・セックスツール・ペドファイル・人身売買業者のネットワークを強め、ポルノだけでなく子ども買春や人身売買など他の性的搾取の被害の深刻化を招いている。インドでは聖地巡礼が重要な観光部門だが、そこでは男の子が買春や薬物乱用巻き込まれたリ、レイプ被害に遭うなどのリスクが高い。しかしインド刑法では同性愛は処罰の対象とされるため事件は報告されず、事実上沈黙のベールに覆い隠される女性はいくらも、男性が他の女性と不倫をするよりははるかにし、また他の女性を買わされたらと男の子への性的虐待を黙認する。」

「児童買春・児童ポルノ禁止法」の1日も早い改正を！

「児童買春・児童ポルノ禁止法」の1日も早い改正を！

「児童買春・児童ポルノ禁止法」の1日も早い改正を！

「児童買春・児童ポルノ禁止法」の1日も早い改正を！

「児童買春・児童ポルノ禁止法」の1日も早い改正を！



「児童買春・児童ポルノ禁止法」の1日も早い改正を！

名古屋YWCA グループ「Lumine」(ルミネ)

子どもたちから 自分らしく生きていく権利を奪わないで！

「ルミネ」は子ども買春をテーマに活動している名古屋YWCAのグループです。子ども買春だけでなく、ストリートチルドレン・HIV/AIDS・子どもの権利・人身売買・貧困というテーマでワークショップを行っています。

「ルミネ」が毎回のワークショップで大切にしていることは、子ども買春などの問題に巻き込まれる子どもたちを「弱者だから助けないといけない」という視点でとらえないということです。もし彼らに起きているようなことが、あなたの大切な友人や家族に起きていたらどうする? という対等な立場から考えることを大切にしています。買春というテーマを扱うので、買春というテーマを扱うので、

「ルミネ」は子ども買春をテーマに活動している名古屋YWCAのグループです。



「ルミネ」は子ども買春をテーマに活動している名古屋YWCAのグループです。

「ルミネ」は子ども買春をテーマに活動している名古屋YWCAのグループです。

高齢者への虐待 現状と課題

高齢者虐待防止法が施行されて、早いもので3年近くになる。厚生省老健局は、今後より効果的な防止施策を検討を行うための基礎資料を得ることを目的として、毎年高齢者の虐待防止行政の責任主体である市町村や各県の協力を得て、全国的な対応状況の調査を実施している。

種

「種を時く人に種を与え、パンを種としてお与えになる方は、あなた方に種を与えて、それを増やし、あなた方の慈しみが結ぶ実を成長させてください。」

My Story Her Story



2008年大阪YWCAは創立90周年を迎え、在籍51年の感謝状をいただいた。その中に「平和、平和、速くにいるものにも、近くにいるものにも」(イザヤ書57章19節)が書かれている。